/ AMPL

社内勉強会の一年を 1 枚で（見本）

月に一度の勉強会を、12 回続けてわかったこと

2026 年 11 月 9 日　AMPL 編集部

架空の会社で 1 年続けた社内勉強会の記録を、**2 分で読める**ようにまとめました[1]。

要点

- 予定した 12 回のうち、11 回を予定どおりに開けた。
- 続いた理由は、準備を 4 つの役に分けて毎回入れ替えたことにあった。

ポイント：変わり目は、準備を 1 人に背負わせるのをやめた 4 月でした。

見本

何が変わったか

参加者は、後半の 6 回で平均 17 人になった。

参加した人の声

> 人に説明するつもりで準備すると、自分がどこをわかっていないかが先に見えた。
>
> 〔見本〕資料係を務めた参加者の感想（架空）

題材の出し方は勉強会のページにあります。記録は `attended` に足します。
次の一年は、題材を持ち寄る形に変えます。

役	仕事	いつまで
題材係	次の題材を 1 つ選ぶ	前の週
資料係	10 枚以内のスライドを作る	3 日前
進行係	時間を計り、質問を拾う	当日
記録係	要点を 3 行で共有する	翌日

表 1：4 つの役と仕事

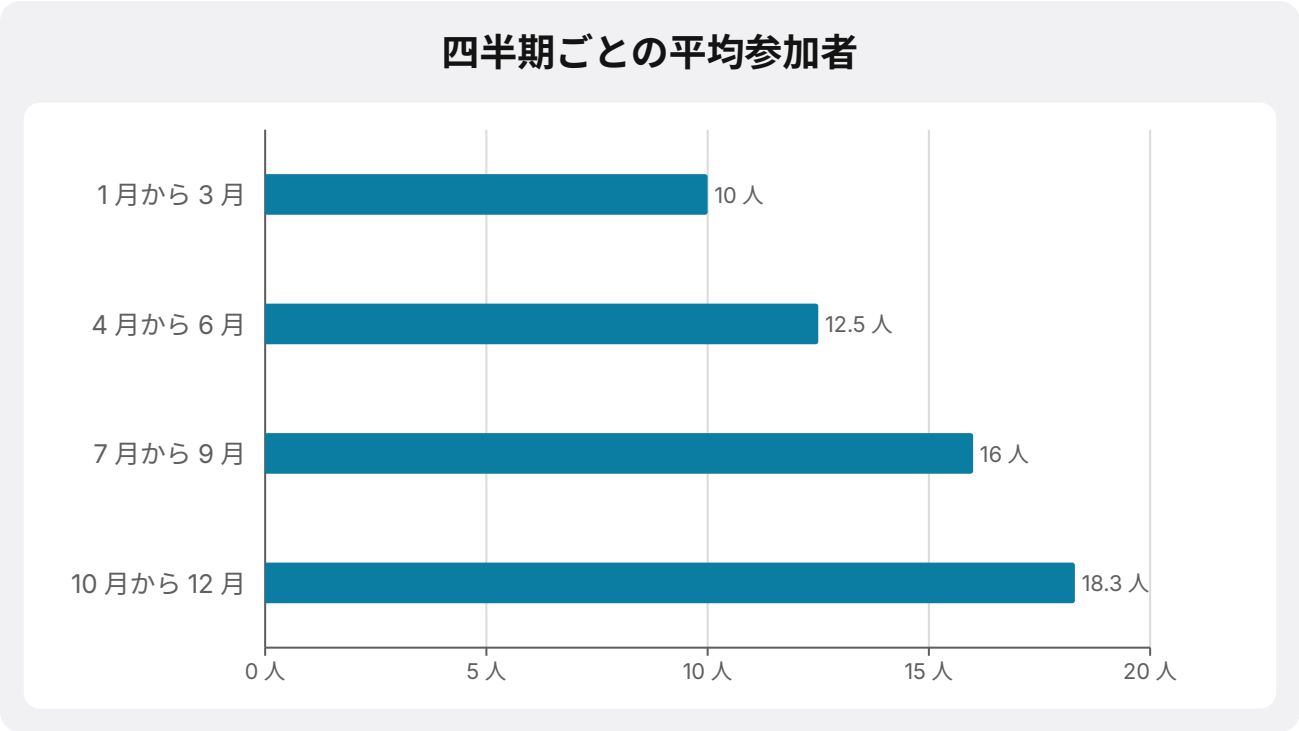


図 1：四半期ごとの平均参加者
注：〔見本〕架空の数字。6 月の中止回を除いた平均。

```
attended = [9, 11, 10, 13, 12, 15, 16, 17, 18, 18, 19]  # 〔見本〕
```

1. その回の終わりに、次の 4 人を決める。
2. 次の回の日付が決まるまで、その回を閉じない。

記録係が Claude に送る依頼の例

> 今日の勉強会のメモを貼ります。要点を 3 行にまとめてください。

その場で書く一行

次の回で試したい題材は _____ です。

---

[1] 〔見本〕詳しい記録は、同じ題の報告書にあります。

〔見本〕AMPL 編集部. 2026.「社内勉強会の一年（見本）」. AMPL Inc. https://example.com/ampl-study-group

---

この資料について
〔見本〕report-kit の AMPL 版の要約の見本です。会社、人、数字はすべて架空です。